

原子力教育大学連携ネットワーク(JNEN)夏季集中講義  
Human activities and the environment, Toward low carbon society

平成22年度新規科目：環境と人間活動；低炭素社会の構築に向けて

講義単位	講義テーマ名	項目	講義・実施内容	担当大学
1コマ	環境問題とエネルギー問題	環境と人間活動の視点からの諸問題	科目オリエンテーション、科目の主意説明、環境問題とエネルギー問題、技術者としての問題解決へのスタンス	岡山大学
2コマ		二酸化炭素排出・温暖化メカニズム	二酸化炭素放出量の変化、地球温暖化のメカニズム	岡山大学
3コマ		環境マネジメント&ガバナンス	持続的な社会に向けた環境マネジメント&ガバナンスの考え方	大阪大学
4コマ		テーマ討議	受講生間の自己紹介を始め、1,2,3コマでの講義受講後、グループ単位で討議	
5コマ		エネルギー政策の方向	日本および世界各国における各国のエネルギー政策の方向	岡山大学
6コマ		新エネルギーの現状、利用方策	化石燃料の代替エネルギーの技術、利用方策等	岡山大学
7コマ		テーマ討議&発表	環境問題とエネルギー問題での講義受講後、グループ単位で討議&発表	
8コマ	原子力技術概論	原子炉概論	軽水炉、高速増殖炉に係る炉技術及び構造・材料概論	東京工業大学
9コマ		原子力の安全性と事故事例	原子力全般の安全性の考え方、過去の事故事例紹介	大阪大学
10コマ		原子力技術、放射線技術の他分野への応用・展開	原子力・放射線に係る技術について他分野への応用例、実践例を概説	岡山大学
11コマ		テーマ討議	8,9,10コマ講義受講後、グループ単位で原子力エネルギーについて討議	
12コマ		放射線の健康科学と防護	医療被曝を含む低線量放射線の健康影響と防護の考え方等	岡山大学
13コマ		施設見学	三朝医療センター、JAEA人形峠環境技術センター施設見学	
14コマ	次世代社会に向けて	次世代社会の構築に向けて	持続可能な社会、望まれるエネルギー資源、技術開発の必要性、技術者の役割等	岡山大学
15コマ		全体討議&発表会	グループもしくは個人単位で小論文をまとめ、発表、討議を行う。	